

目次

巻頭言

生活科・総合的な学習の時間を要とした

カリキュラム・マネジメント

日本生活科・総合的な学習教育学会

常任理事・研究会企画部長

仙台市教育局学校教育指導課長

猪股 亮 文……………2

小学校入門期の

「じぶんづくり」と「なかまづくり」を求めて

〜第一学年生活科「じぶんであそぼう」

みんなであそぼう」の実践から

岐阜聖徳学園大学附属小学校教諭

岩田 龍 明……………6

解説

子どもの実態から迫る幼小接続と

新学習指導要領につながる実践

日本生活科・総合的な学習教育学会常任理事

名古屋大学准教授

久野 弘 幸……………20

子供が自分事として主体的に取り組む

栽培活動の一考察

宮城県仙台市立虹の丘小学校

(前仙台市立広瀬小学校)教諭

齋藤 浩 平……………22

解説

子供一人一人が自分事として

対象にかかわる栽培活動

日本生活科・総合的な学習教育学会常任理事

仙台市立広瀬小学校教諭

鈴木 美佐緒……………36

子どもたちの「深い学び」を生み出す

授業づくりとその展開

—3年「わくわくドキドキ」

しんぐう自ぜん研究所」の実践に基づいて—

兵庫県たつの市立新宮小学校教諭

石堂 裕……………38

解説

「総合的な学習の時間」において

「深い学び」を実現する重要点

日本生活科・総合的な学習教育学会常任理事

関西学院大学学長特命兼教授

佐藤 真……………52

教科指導、総合的な学習の時間、地域実践の

3つを柱とした能力・態度の育成

—ESDを軸としたカリキュラム・

マネジメント—

広島県立府中高等学校教諭

豊田 昇……………54

国際的視野で地域と関わる

新教科「地球未来科」で付けたい資質・能力

〜「安心院七不思議探検隊」での

思考ツールの活用を通して〜

大分県宇佐市立安心院小学校教諭

佐藤 亜由美……………86

解説

広島県立御調高等学校から波及する

「学びの変革」の取り組み

日本生活科・総合的な学習教育学会常任理事

広島大学准教授

永田 忠 道……………68

高等学校の総合的な学習の時間における

カリキュラム改善の試み

—地域創生をテーマに

振り返りを重視した授業の実践—

山梨県総合教育センター主幹・指導主事

廣瀬 志 保……………70

解説

高等学校における総合的な学習の時間の

コーディネート的重要性とその意義

日本生活科・総合的な学習教育学会常任理事

広島大学准教授

永田 忠 道……………84

発刊のねらい……………102

応募・執筆要領……………103

編集後記……………104